

第 14 回東京都選手権水泳競技大会の取材について

公益財団法人東京都水泳協会

2022年7月9日（金）から10日（日）に開催される「第14回東京都選手権水泳競技大会」の取材についてご案内いたします。報道関係の皆様には支障なく取材いただくために、下記の要領にて取材・報道体制を整えております。ご一読の上、ご協力賜りますようお願い申し上げます。

尚、本競技会の取材は、あくまでもスポーツ報道としての取材を対象としていますので、スポーツ報道以外の目的での取材はお受けできません。また、会場内での取材活動は、当日の関係者の指示ならびに下記の要項に従ってください。著しく逸脱した場合は、取材をお断りする場合がございます。予めご了承ください。

※今後の新型コロナウイルスの感染状況により、対応を変更する場合がございます。

1. 取材可能団体

新型コロナウイルス感染症予防対策により、下記の制限を行います。

種別	対象団体	制限
テレビ	東京運動記者クラブ水泳分科会加盟社	1社1クルー以内（1クルーにつき3名以内）
ペン記者	東京運動記者クラブ水泳分科会加盟社	1社1名以内
写真	東京写真記者協会加盟社	1社1名以内

※支社・系列社を含んで1社とします。

※上記以外にスポーツ専門の報道媒体に限り、大会実行委員会審査の上、取材を認める場合があります。

2. 取材申請

専用申請書に必要事項を入力の上、下記メールアドレスに申請書を添付送信してください。

申請メールアドレス **press@tokyo-swim.org** （申請締め切り 2022年7月4日）

※取材の申請は事前申請のみとします。締め切り後の申請や会場での直接申請は受け付けません。

3. 公式記者会見・前日練習について

公式記者会見は実施しません。

公式練習日および800m・1500m自由形（7月8日）の取材はできません。

4. 大会当日について

(1) 受付

①関係者入口（警備員室前）に受付を設けます。入館の際は必ず受付を済ませてください。

開場時刻 8:00（予定）

②ADカードまたはビブスを貸与します。会場内では必ず着用してください。

③複数日間の取材であっても、1日毎に受付を行ってください。

④退館の際にADカード・ビブスの返却をお願いします。

(2) プレス控室

- ①控室は館内図（当日配布）を参照してください。機材、貴重品の管理は各自でお願いします。
- ②アリーナを含め Wi-Fi の準備はありません。

(4) 取材エリア（館内図を必ず確認してください）

- ①プールサイドにペン記者席を設置します。席はフリースペースとなります。
- ②インタビューはミックスゾーンのみの対応とします。
- ③スチールカメラの撮影

【プールサイドでの撮影】

- ・撮影エリアを運河側に設けます。丸椅子に座り 1 脚での撮影をお願いします。
- ・表彰式の撮影は係の指示に従ってください。

【観覧席・電光表示板下での撮影】

- ・観覧席に撮影指定エリアを設けます。後方の観覧者の妨げにならないよう撮影してください。
- ・電光表示板下の 2 階スペースを ENG と共用で撮影可能です。

【ミックスゾーンでの撮影】

- ・ミックスゾーン内のインタビューエリアでの撮影をお願いします。

④ENGの撮影

【観覧席・電光表示板下での撮影】

- ・観覧席の 2 番出入口スペース（指定エリア）をお願いします。
- ・電光表示板下の 2 階スペースをスチールと共用で撮影可能です。

5. 新型コロナウイルス感染予防対策

- (1) 来場 72 時間以内のウイルス検査（PCR、TMA、StAmp、抗原定量、抗原定性など）を行い、陰性を確認してください。（陰性証明書は不要、後日陽性となった場合に提示できるような記録は必要）
- (2) 指定の健康管理表を持参してください。提出できない場合は入館できません。
- (3) 大会初日の 7 日前以内において以下のいずれかの事項に該当する場合は入館できません。
 - ・平熱を超える発熱を認める。
 - ・せき、のどの痛みなど風邪の症状がある。
 - ・だるさ（倦怠感）や息苦しさ（呼吸困難）がある。
 - ・嗅覚や味覚の異常がある。
 - ・新型コロナウイルス感染者との濃厚接触歴がある。
 - ・同居家族や身近な知人に新型コロナウイルス感染が疑われる方がいる。
 - ・参加 7 日前までに政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航歴がある、または当該在住者との濃厚接触歴がある。
- (4) 会場内では必ずマスクを正しく着用してください。また、インタビューエリア（ミックスゾーン）では、マスクに加えてフェイスシールドを着用してください。

6. 取材の詳細について（インタビュー方法等）

インタビュー方法等の取材の詳細は後日追加要項でお知らせします。（ホームページに掲載）

7. 映像・静止画の取り扱い

- (1) 大会映像・静止画（自社で撮影の ENG・デジ素材・代表ミックスを含む）は、大会終了後、24 時間以内、スポーツニュース協会認定番組に限り、1 番組 3 分以内で使用できます。
- (2) 大会報道目的以外の使用は認めておりません。
- (3) 二次使用については東京都水泳協会報道担当までご連絡ください。

【担当者連絡先】

公益財団法人東京都水泳協会 専務理事 内田 孝太郎
〒150-0012 東京都渋谷区広尾 1-3-18 広尾オフィスビル 8 F
TEL/FAX 03-5422-6147 / 03-5422-6241